

テロの未然防止と災害等への対処

現状と課題

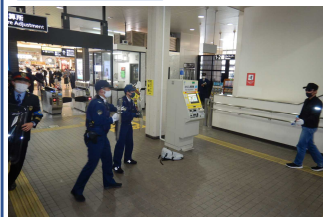
《現状》

- イスラム過激派思想に影響を受けたテロ事件が相次いで発生し、テロの脅威は継続
- 産学官に対する情報収集活動など対日有害活動が活発化
- 依然予断を許さない新型コロナウイルス感染症に加え、災害の激甚・頻発化が懸念
- 国際秩序の変化や社会構造の変容等に伴う治安情勢への影響が懸念

《課題》

- テロの対象となり得る施設等の警戒警備と各種対策の推進
- 技術情報流出防止を始めとした経済安全保障に関する取組の強化
- 大規模災害等緊急事態発生に備えた危機管理体制の強化
- 新型コロナウイルス感染症等の情勢を踏まえた的確な警備諸対策の推進

活動状況



JR松江駅におけるテロ対処訓練



爆発物原料販売店等に対する個別訪問活動



警衛・警護訓練



カヤックパトロール隊との合同沿岸パトロール



災害警備訓練



災害現場における救助活動

推進事項と主な取組施策

1 テロ等の未然防止対策の推進

- ・ テロ等関連情報の収集・分析、官民一体となったテロ対策の推進
- ・ テロ対処能力向上に向けた各種訓練等の推進
- ・ 対日有害活動等への厳正な対処

2 大規模災害を始めとする緊急事態への的確な対処

- ・ 災害発生状況等を踏まえた危機管理体制の充実
- ・ 関係機関と緊密に連携した各種対策の推進
- ・ 緊急事態発生時における迅速・的確な警察活動の展開

3 情勢に応じた的確な警備諸対策の推進

- ・ 原子力発電所等重要施設に対する警戒警備の徹底
- ・ 「竹島の日」等における総合力を発揮した警備諸対策の推進
- ・ 情勢に応じた警衛・警護警備の徹底